

『地域情報化と情報流通促進セミナー』を開催 ～ 地域からの情報発信と地域コンテンツの海外展開 ～



齊藤局長 主催者挨拶



講演 数永氏



講演 小島氏

総務省北陸総合通信局（局長：齊藤 一雅）は、北陸情報通信協議会（会長：永原 功 北陸経済連合会会長）との共催により、2013年3月26日、「地域情報化と情報流通促進セミナー」を金沢市内で開催し、放送事業者や番組制作会社など約50名の参加がありました。

本セミナーは、「地域情報化促進におけるコンテンツ流通の役割」及び「国際放送を通じた地域からの情報発信」に関する講演を通じて、北陸における魅力ある地域コンテンツの制作・流通及び海外展開並びに地域情報化の促進を目的として開催したものです。

冒頭、齊藤一雅北陸総合通信局長が、「コンテンツの海外展開は、我が国のブランド価値とプレゼンスの向上につながることから、大きな国家戦略として推進すべきとの期待が高まっている。総務省としても、放送関係者と一緒に貢献していきたい。」と挨拶しました。

講演では、総務省情報通信政策研究所主任研究官の数永信徳氏から、「地域情報化促進におけるコンテンツ流通の役割」と題して、コンテンツ市場の現状分析と地域におけるコンテンツ流通の役割、北陸管内の事例などを紹介していただきました。

また、NHK金沢放送局長の小島伸夫氏から、「国際放送を通じた地域からの情報発信」と題して、NHKの国際放送の状況とNHK金沢放送局が制作し、海外に発信した番組について、実際の番組映像を交えながら、紹介していただきました。

昨今、放送関係者の間では、国際放送や番組販売等を通じた放送コンテンツの海外展開、スマートフォン・スマートテレビに対応したコンテンツ配信など、新たなコンテンツ市場の開拓に向けた取組が活発になっていることから、参加者は講演の内容に熱心に耳を傾けていました。



問い合わせ先：情報通信部情報通信振興室 076-233-4430